

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	防災科学技術研究推進		事業開始年度	昭和50年度		作成責任者
担当部署	研究開発局		担当課室	地震・防災研究課		地震・防災研究課長 鈴木 良典
会計区分	一般会計		上位政策	安全・安心な社会の構築に資する科学技術の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	新たな地震調査研究の推進について(平成21年4月21日地震調査研究推進本部)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	人命の安全確保等人間生活に密着した防災科学技術研究を推進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	防災科学技術研究の推進に必要な調査、打合せ等に係る職員旅費、委員等旅費等を計上している。					
実施状況	地震・津波や火山、水害等の大規模自然災害に関する最新の知見を収集するとともに、同様の課題を抱える諸外国に対し、防災分野の先進国である我が国がこれまでの知見・技術を提供するために必要な連携・協力関係を構築。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	2	2	3	4	0
	執行額	2	3	2		
	執行率	100.0%	129.2%	91.9%		
	総事業費(執行ベース)	2	3	2		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・財政法、会計法等に則り文部科学省において適切に執行している。				
	見直しの余地	・防災科学技術研究の効果的推進のため、引き続き、財政法、会計法等に則り経費の効果的・効率的執行に努める。				
予算・監視・効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、防災科学技術研究の推進のために必要な事務を行う長期継続事業である。 2. 所見:20年以上続く長期継続事業であり、現行のままの一つの事業として存続しなければならない特段の必要性が認められないことから、廃止すべきである。					
補記						

【A】文部科学省
2百万円

事業概要

人命の安全確保等人間生活に密着した防災科学技術研究を推進する。

外国旅費 1.8百万円
その他(職員旅費等) 0.6百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

【A】文部科学省					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
職員旅費	職員の調査旅費等	0.6			
委員等旅費	調査員等の調査旅費等	0.03			
外国旅費	国際会議出席等の旅費	1.8			
計		2.4	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。